

# 測定器の種類

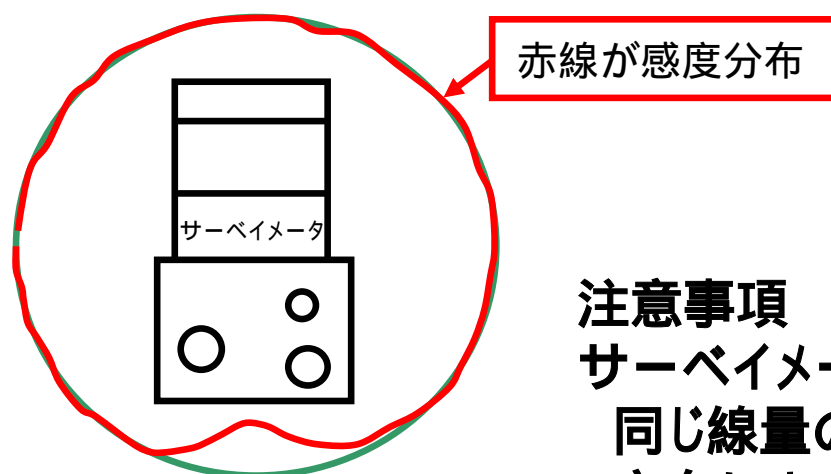
## 電離箱型サーベイメータ

エックス線の測定に主に用いられる測定器  
エックス線を取り扱う場所や管理区域内で  
人の立ち入る場所の空間線量  
を測定するのに用いる。



電離箱サーベイメータ

## サーベイメータの感度図



### 注意事項

サーベイメータには指向性があります。

同じ線量のX線でもサーベイメータの  
方向によって感度が変わります。

X線が出ている方向にサーベイメータの  
筒を向ける必要があります。

## フィルムバッチ / ガラスバッチ

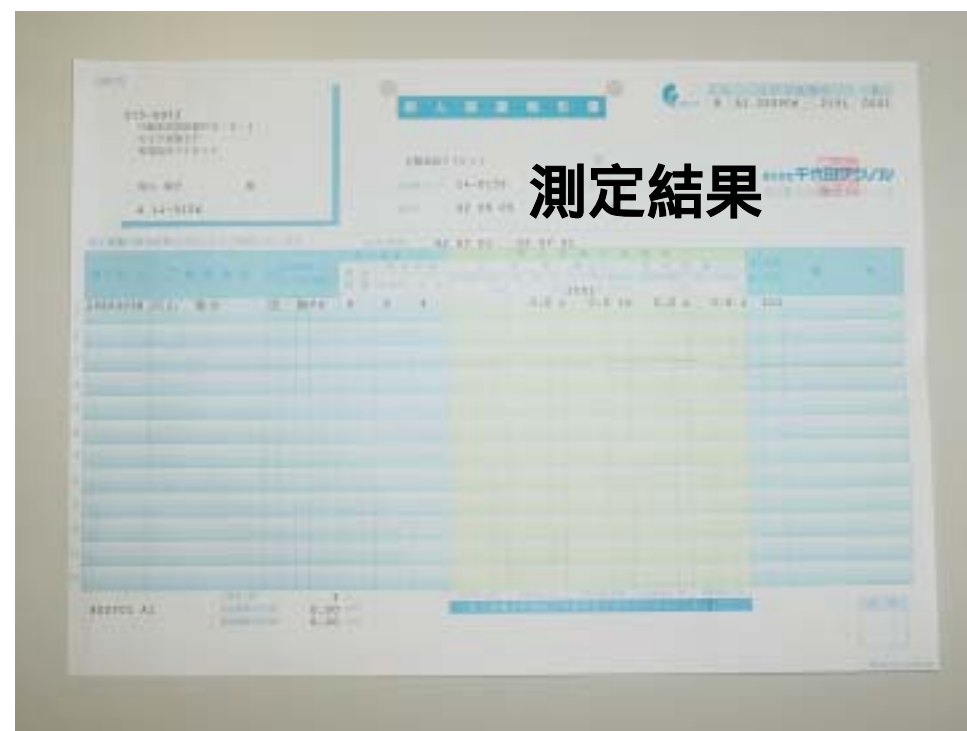
エックス線によるフィルムの感光（化学反応）を利用して被爆量を測定する。

個人の被爆測定器として、人体の表面に装着し全身および局部被爆線量を測定できる。

測定が簡単で、小型軽量で装着に便利、安価堅牢であるなどの特徴がある。



フィルムバッチ



定期的に検定に出して測定結果を得ることができる。  
年間の累積被爆線量も出力される。

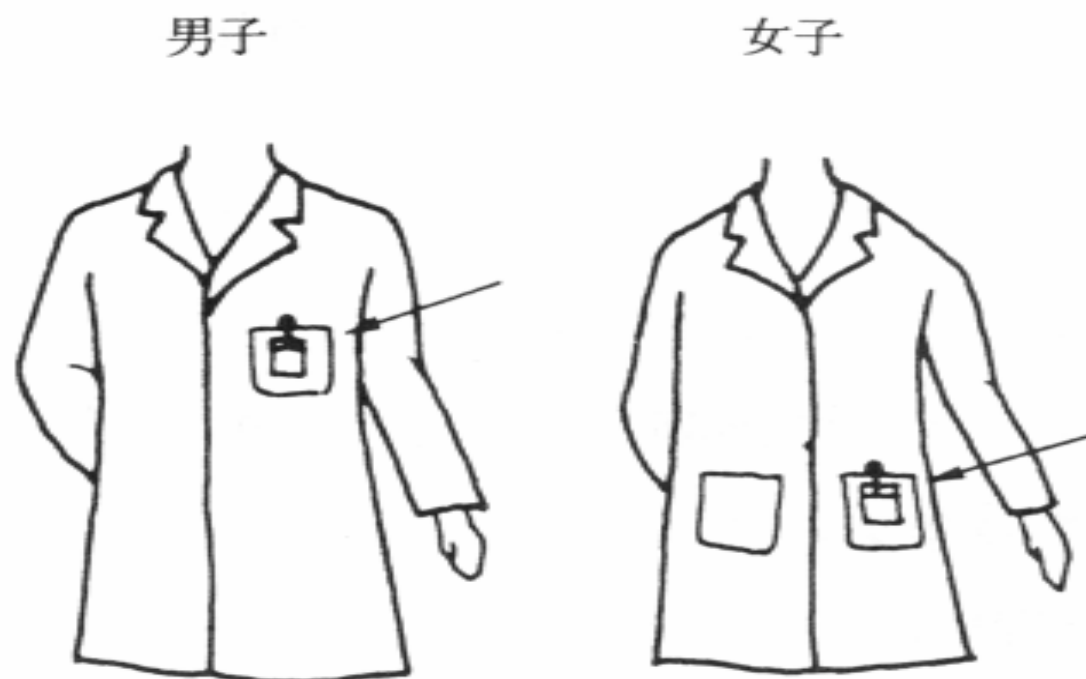
フィルムバッチは男性 / 女性とで装着部位が異なるので注意する。

着用期間は被曝の状況などで決める。

全身被曝の測定の場合は2週間～1ヶ月、

局部被曝の測定の場合は1日～1週間である。

フィルムバッチにも指向性があるので装着方向に注意する。



フィルムバッチの装着部位